（様式4a 号）

患者さんおよび患者さんのご家族の方へ

　このたび当院では、以下の臨床研究を、滋賀県立総合病院倫理委員会の承認を受け、かつ病院長の許可のもと実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

　本研究の対象者に該当する可能性がある方やそのご家族の方で、ご質問がある場合、またはこの研究への参加を希望されない場合は、下記の担当者までご連絡ください。なお、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受けるうえで不利益が生じることはございません。

【研究課題名】
当院における EUS-HGS, EUS-CDS の治療成績の検討

1.　研究の意義・目的
閉塞性黄疸の症例において、経乳頭的胆道ドレナージが困難な場合には，超音波内視鏡下肝胃吻合（EUS-HGS）や超音波内視鏡下胆管十二指腸吻合（EUS-CDS）の有効性が報告されており、当院でも 2020 年以降適応症例に対して施行しています．その治療成績について検討することで、当院の診療レベル向上を目的とします．

2.　研究方法
2020 年 4 月から 2026 年 3 月の 6 年間に当院で EUS-HGS および EUS-CDS を試みた 37 例のうち，胆管穿刺が不成功で経皮処置に移行した 2 例を除いた 35 例を対象として，患者背景，手技内容，治療成績について後方視的に検討します．

3.　対象となる方
2020 年 4 月から 2026 年 3 月までの間に当院で EUS-HGS および EUS-CDS の治療を受けられた方。

4.　利用する試料・情報
電子カルテの情報から，患者背景（年齢，性別、原因疾患等）、治療方法、治療中の経過、治療後の経過を検索し、治療の有効性を検討します。

5.　研究期間
当院倫理委員会承認から 2026 年 12 月末まで。

6.　個人情報の取扱い
データの解析は個人が特定されないよう処理し解析します。

7.　費用および謝金等
費用や謝礼はありません。

8.　お問い合わせ先
滋賀県立総合病院　消化器内科
科長　栗山勝利